

科目名		授業形態	担当教員名	
人間関係論		講義・演習	木村 和弘	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
医療従事者は、様々な背景をもつ他者と関わり、人間関係を適切に構築する必要があります。そのために、まずは自分のことを良く知る必要があります（自分の価値観、コミュニケーションの傾向等）。そして、人の多様性を理解し、思いやりの心や他者を尊重する気持ちを持ってコミュニケーションを行うことが重要です。本科目では、コミュニケーションに関する基本的知識と態度を身につけ、協力的に人と関わる体験を通してコミュニケーションの意義と重要性を学ぶことを目的とします。				
授業の到達目標				
①コミュニケーションの意義と重要性を説明できる。 ②コミュニケーションの方法と技能を説明できる。 ③相手に関心をもって人の話を聞くことができる。 ④話し手聞き手の役割りに基づいて適切なコミュニケーションスキルが活用できる。 ⑤コミュニケーションにより良好な人間関係を築き、このスキルを活用しチームの一員として責任を果たせる。				
授業計画				
回	内容			
1	コミュニケーションの基本 ～良いコミュニケーションとは？専門職のコミュニケーションとは？～			
2	傾聴について その1 ～相手に関心をもって話を聴くとは？～			
3	傾聴について その2 ～傾聴を支える技術～			
4	自分を知る ～自己覚知の重要性～			
5	プレゼンテーション その1			
6	良いコミュニケーションの為の人間行動理解 その1 ～人間関係の形成を考える～			
7	良いコミュニケーションの為の人間行動理解 その2 ～ストレスや苦しみを理解する～			
8	良いコミュニケーションの為の人間行動理解 その3 ～患者さんの気持ちを考える。その他～			
9	信頼関係を構築するためのコミュニケーション その1			
10	信頼関係を構築するためのコミュニケーション その1			
11	信頼関係を構築するためのコミュニケーション その2			
12	プレゼンテーション その2			
13	チームビルディング			
14	医療におけるコミュニケーション（患者、家族、多職種）			
15	全体のまとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	40%	選択式問題と、作文問題を出題します。		
レポート				
小テスト				
平常点	30%	毎回、個人ワーク、グループ討議を行います。取り組みの姿勢、学びについて評価します。		
その他	30%	毎回、講義の最後に「今日の学び」というミニレポートを書きます。その内容による評価です。		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
コミュニケーション基本テキスト	五十嵐 健	日本能率協会		
自由記載	テキストは補助的に使用。毎回テーマに合わせて資料を配布します。			
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				